

台湾からの短期留学(15名)

2016年9月13日(火)～17日(土)の5日間、六和高級中學(桃園市にある私立高校)の日本語科2年生15名(選抜された女子13名と男子2名)が、本校で学校生活を送る「短期留学」を行いました。最終日の17日(土)午前には「SGHクラブ」との交流会を行い、午後から19日(敬老の日)までの3日間は、本校生の家庭でホームステイを行いました。

六和高級中學と本校は、平成24年度に「台湾修学旅行」で学校訪問を行ったことが縁で、現在まで交流が続いています。平成26、27年度は、六和高級中學の生徒が来日した際、本校で数時間の交流を行いました。今年はそれを一歩進め、「短期留学」と「ホームステイ」を実施することにしました。日本と台湾、東アジアのライバル同士がともに学校生活を送ることで、お互いに学び合うことを意図しています。

13日 歓迎セレモニー(5限目) + 茶道体験(6, 7限目)

佐野高校には12時頃に到着し、5限目に「歓迎セレモニー」を行いました。飯塚菜摘(高1-3)さんの中国語での同時通訳による校長挨拶および生徒会長挨拶に続いて、六和高級中學の生徒代表による日本語での挨拶がありました。佐野高校に来ることをとても楽しみにしていたということです。留学生は、飯塚さんの中国語による学校紹介を受け、6・7限目に中学3年生の茶道の授業に参加しました。本校生と留学生は意気投合し、楽しく活動していました。



生徒会長挨拶

六和高級中學代表生徒挨拶

茶道体験

14日(水)～16日(金) 高校2年の4クラスに分かれて、中高の授業に参加

15名の留学生は、17名の佐高生をバディ(相棒)として学校生活を一緒に送りました。ほぼ時間割通りの授業に参加し、昼食時や休み時間も一緒に過ごしました。また、放課後はSGHクラブと一緒に部活動を見学したり、朝日森天満宮で旅の安全と学業成就を祈願したりしました。16日の放課後は、各クラスで、来月、台湾での再会を期して、色紙(寄せ書き)を贈りました。留学生たちは、日本語を勉強し始めてから1年しかたっていませんが、日本語でほとんどの授業を理解できることには驚かされました。



中3の授業(台湾の食べ物や観光について)に参加

調理実習(高3)に参加

朝日森天満宮を訪問

17日(土)午前 「SGHクラブ」との交流会

SGHクラブの生徒代表10名との交流会を行いました。日本に関するクイズや「かるた」などのゲームを楽しみました。最後に、六和高級中學と佐高で記念品の交換を行い、5日間の短期留学が終了しました。この後、ホストファミリーと合流し、それぞれの家庭で日本の生活や文化を体験しました。



日台でかるたとり



記念品の交換



最後の記念写真

パディの感想

- 一緒に授業を受け、簡単な日本語で説明しました。休み時間やお昼には、台湾のことを聞いたり、中国語を習ったりしました。パディができて本当に楽しかったです。(2-1 小野美紘さん)
- どんなことを話せばよいか心配でしたが、台湾修学旅行でのおすすめの場所や、なぜ日本語を学んでいるのかなど、いろいろな話がありました。(2-2 武政花菜さん)
- 日本と台湾の違いや似ている点について話すことができ楽しかったです。台湾では、今自分たちが学んでいる授業をすでに学習し終わっていることを知り驚きました。(2-3 安藤優香さん)
- ずっと一緒にいるのは大変でしたが、海外に友だちができたことは新鮮でした。会話は日本語と英語を使いましたが、どうしても伝わらないときは漢字を書いて伝えました。(2-4 宋桃花さん)

SGHクラブメンバーの感想

- 留学生たちは1年間で日本語を話せるほど勉強していることに尊敬するとともに、日本について学びたいという気持ちが伝わってきて、とても嬉しく思いました。(1-1 藤生友樹くん)
- 今年の交流を活かして、来年はもっといい交流会にしたいと思いました。(1-3 飯塚菜摘さん)
- 日本語の語い力とコミュニケーション力の高さには本当に驚きました。(2-3 相田真沙樹くん)
- 日本語の授業では、ただでさえ聞き取るのが大変そうなのに、とても真剣に授業を受けている姿に感動しました。自分も見習わなければと思いました。(2-1 飯田七海さん)

ホームステイ(ホストファミリー)の感想

- 二人で行動することが多かったので、言葉や話題など心配でしたが、実際に話してみると同じ高校生だということを実感しました。(2-1 永井里佳さん)
- 最初は言葉の壁がありましたが、一緒に時間をすごすうちに壁がなくなり、うち解けることができました。今回の経験を通して、一回り成長することができたと思います。(中3-1 緑萌恵音さん)
- これまでにホームステイをしたことはありますが、ホストファミリーになるのは初めてでした。私や家族にとって、とても良い経験になりました。(2-1 谷津詩織さん)
- 最初は話題に困るのではないかと不安でしたが、好きなアニメや日本食の話などで盛り上がりました。お互いの国について知る、とても貴重な経験になりました。(中3-2 白居諒馬くん)
- 女子の留学生だったので少し緊張しましたが、家族全体でホームステイを受け入れました。相手にわかりやすく伝えることは大変でしたが、とても良い経験になりました。(中3-1 大島明久くん)
- 私の家に来た留学生は、日本にとっても興味を持っていて話が弾みました。日本語も上手だったので、学校生活や旅行などについてお互いに話をしました。毎日が新しい発見でした。(2-1 本嶋千尋さん)

留学生の感想

- 佐野高校の皆様、本当にありがとうございました。一緒に授業を受けるのはとてもたのしかったです。友だちと一緒にごはんを食べて本当にしあわせでした。お弁当はとてもおいしかったです。最後にカードをもらい本当に感動しました。
- この5日間、本当に楽しかったです。授業の時、先生たちがみんなと一緒に接してくれたり、パディがわかるまでゆっくり教えてくれました。ありがとうございました。
- 日本と台湾では授業の仕方が全然違いました。日本では多くのことを学ぶことができました。